

2014年度 難治性疾患克服研究事業 進捗管理準備作業スケジュール

2014年

管理方法	日程	課題数	採択課題				案内		R&Dシステム入力/基本情報送付			資料提出 10稼働日前	
			実施研究機関	施設代表者名 (事業分野)	課題調査 票番号	当日同業者	研究代表者宛 (資料/入力/兼 合)	R&Dご案内	「施設管理者」 「内ユーザー」 回答済	アカウント発行 (内外ユーザーへ の説明資料)	入力済/ 機票の送付済		
拠点 からの 報告	1/30 (金) 名古屋 10:30-16:00 (予約は9:00- 17:00)	1	名古屋大学大学院医学系研究科	小島 勢二 (革新的)	41	清水忍、小島勢二、 村松秀純、杉浦一充、 大野欽司、熱田直樹	12/11 (木) / 12/12 (金)	12/11 (木) / 12/12 (金)	①12/17 (水) / ②12/24 (水) / ③12/26 (金) 修正済	1/14 (水)	1/20(火) jiros	1/20(火)	
		2		大野 欽司 (革新的)	49						1/20(火) jiros	1/20(火)	
		3		杉浦 一充 (革新的)	52						1/20(火) jiros	1/20(火)	
		1	11:00-12:00	京都大学大学院	池田 華子 (ステップ1)	8	—	12/11 (木) / 12/12 (金)	12/11 (木) / 12/12 (金)	12/17 (水)	1/14 (水)	1/22(木) jiros	1/20(火)
		2		京都大学大学院医学研究科		64	山門穂高					1/22(木) jiros	1/20(火)
		3		京都大学大学院医学研究科		81	西小森隆太					1/22(木) jiros	1/20(火)
		4		京都大学大学院医学研究科	和田 敬仁 (革新的)	83	—					1/22(木) jiros/ 1/28(水)再提出 1/28	1/20(火)
		5		京都大学医学研究科		55	吉田善紀					1/22(木) jiros	1/20(火)
		1	13:30-14:00	九州大学大学院医学研究科先端医 療研究開発学		22	12/17 中西洋一、内山麻希子 (1/23出席者2名に変更)	12/11 (木) / 12/12 (金)	12/11 (木) / 12/12 (金)	12/17 (水)	1/13 (火)	1/20(火) jiros	1/21(水)
		2		九州大学大学院医学研究科		56						1/20(火) jiros	1/21(水)
		3		九州大学大学院医学研究科		65						1/20(火) jiros	1/21(水)
		4		九州大学大学院医学研究科		70						1/20(火) jiros	1/21(水)
		1	14:00-14:30	(独)国立循環器病研究センター	森崎 陸幸 (革新的)	73	山本晴子(研究開発基盤 センター)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/17 (水)	12/25 (木)	1/20(火) jiros	1/26(月)
		1	14:45-15:45	大阪大学大学院医学系研究科	平野 賢一 (ステップ1)	6	奥野龍植、宮川繁、平野 賢一、西田幸二、玉井克 人、柴田雅彦 (計7名)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	1/6 (火)	1/14 (水)	1/20(火) jiros/ 1/23(金)再提出 1/23	1/20(火)
		2		大阪大学医学系研究科	澤 秀樹 (ステップ1)	2						1/23(金) jiros	1/23(金)
		3		大阪大学大学院	宮川 繁 (ステップ1)	28						1/21 (水) jiros	1/20(火)
		4		大阪大学大学院医学系研究科	玉井 克人 (ステップ1)	14						1/21(水) jiros/ 1/23(金)再提出 1/23	1/20(火)
		5		大阪大学	中神 啓徳 (ステップ1)	10						1/20(火) jiros	1/20(火)
		6		大阪大学大学院医学系研究科	金田 真理 (ステップ2)	21						1/20(火) jiros/ 1/23(金)再提出 1/23	1/20(火)
		7		大阪大学大学院医学系研究科	西田 幸二 (ステップ2)	32						1/21(水) jiros	1/21(水)
		8		大阪大学	熊ノ郷 淳 (革新的)	59						1/20(火) jiros	1/20(火)
		SV	2/9 (月) 10:00-11:00	1	東京女子医科大学	斎藤加代子 (ステップ1)	12	12/25 (木)	—	—	—	1/20(火)	1/20(火)
		2	山本 俊至 (革新的)	76		12/25 (木)	—	—	—	1/20(火)	1/20(火)		
		SV	2/9 (月) 13:00-14:00	1	聖マリアンナ医科大学	山野 嘉久 (ステップ2)	27	12/25 (木)	—	—	—	1/20(火)	1/20(火)
2	山野 嘉久 (革新的)	58	12/25 (木)	—		—	—	1/22(木)	1/20(火)				

2014年度 難治性疾患克服研究事業 進捗管理準備作業スケジュール

2014年

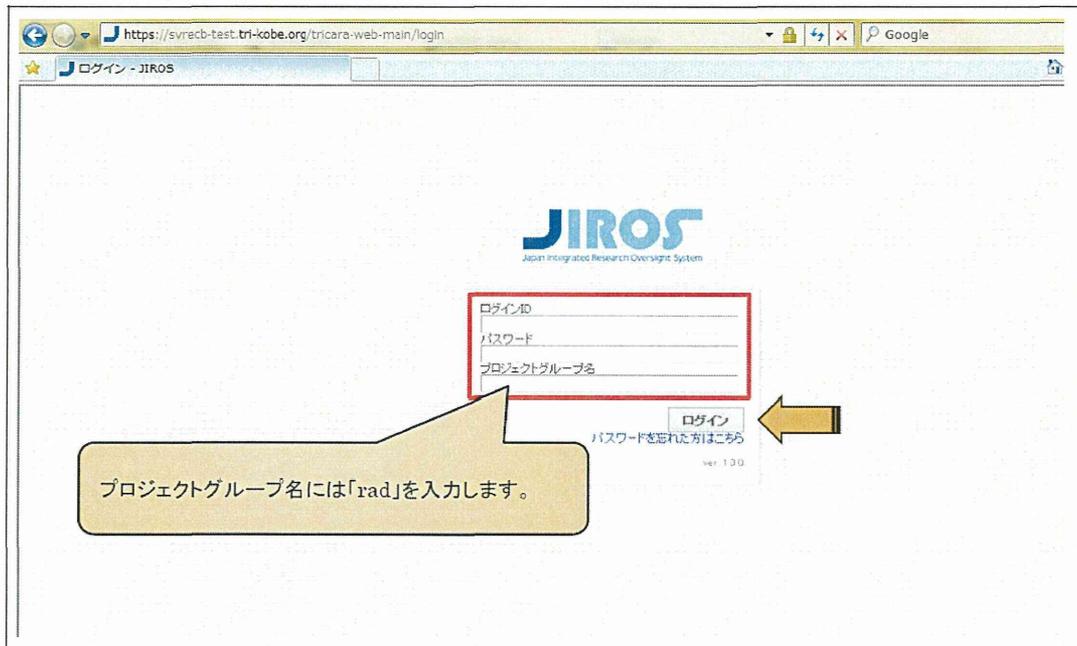
管理方法	日程	課題数	採択課題				案内		R&Dシステム入力/基本情報送付		資料提出 10枚提出日直		
			実施研究機関	施設代表者名 (事業分野)	課題調査 票番号	当日同僚者	研究代表者宛 (資料/入力/集 合)	R&Dご案内	「施設管理者」 「内ユーザー」 回答済	アカウント発行 (内外ユーザーへ の説明資料)		入力済/ 帳票の送付済	
拠点 からの 報告	2/10 (火) 東京 10:30-16:30 (予約は10:00- 17:00)	1	東京大学医学部附属病院	辻 省次 (1/2) (ステップ1)	18	PM+辻先生	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/17 (水) / 1/21 (水)	1/23 (金)	1/27(火) jiros	2/9(火)	
		2	東京大学大学院医学系研究科	小室 一成 (革新的)	37	PM					1/26(月) jiros	2/3(火)	
		3	東京大学医学研究所	山梨 裕司 (ステップ1)	16	検討中					1/28(火) jiros	1/30(金)	
		1	(独) 国立成育医療研究センター	山内 淳司 (革新的)	36	《学校関係者》大森豊 緑、賀藤均、梅澤明浩、 奥健一郎、斎藤和幸 《研究代表者》松原達 二、藤原成悦、深見真 紀、鏡雅代、山内淳司 (計10名)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	①12/17 (水) / ②12/18 (木) / ③1/6 (火) 修正済	1/14 (水)	1/20(火) jiros	1/20(火)	
		2	(独) 国立成育医療研究センター	藤原 成悦 (革新的)	38						1/20(火) jiros	1/20(火)	
		3	(独) 国立成育医療研究センター	鏡 雅代 (革新的)	63						1/20(火) jiros	1/20(火)	
		1	東北大学大学院医学系研究科	青木 正志 (1/3) (ステップ1)	1	青木正志、山崎直也、寺 町真由美、藤本夏、西山 彩子 (計5名)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/12 (金)	12/22 (火)	1/22(木) jiros	1/23(金)	
		2	東北大学大学院医学系研究科	阿部 俊明 (ステップ1)	7						1/22(木) jiros	1/23(金)	
		3	東北大学大学院医学系研究科	宮田 敏男 (ステップ1)	15						1/22(木) jiros	1/23(金)	
		4	東北大学大学院	青木 正志 (2/3) (ステッ プ2)	30						1/23(金) jiros	1/23(金)	
		5	東北大学大学院医学系研究科	石井 智徳 (ステップ2)	25						1/23(金) jiros	1/23(金)	
		6	東北大学大学院医学系研究科	青木 正志 (3/3) (革新的)	43						1/23(金) jiros	1/23(金)	
		7	東北大学大学院医学系研究科	有馬 隆博 (革新的)	45						1/22(木) jiros	1/23(金)	
8	東北大学大学院医学系研究科	宮田 敏男 (革新的)	54	1/22(木) jiros	1/23(金)								
9	東北大学医学部	堂浦 克美 (革新的/ブライ オン)	42	1/22(木) jiros	1/23(金)								
10	東北大学	青木 洋子 (革新的)	53	1/22(木) jiros	1/23(金)								
1	14:00-14:20	北海道大学医学研究科	阿部 理一郎 (革新的)	40		12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/17 (水)	要一	1/19(月)	1/19(月)		
1	14:35-15:05	千葉大学大学院医学研究科 (東邦 大学医療センター-佐倉病院)		5	黒田正幸/永井榮一	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/17 (水)		1/19(月)	2/6 (金)		
3	15:05-16:05	慶應義塾大学医学部		17	長沼 誠	12/10 (水) / 12/12 (金)	12/10 (水) / 12/12 (金)	①11/17 (月) / ②1/8 (木) 修正済	①11/19 (水) ②1/14 (水)	1/20(火) jiros	1/21(水)		
1		慶應義塾大学医学部	竹内 勲 (革新的)	67	(竹内 勲)					1/20(火) jiros	1/21(水)		
2		慶應義塾大学医学部臨床遺伝学セ ンター		72	佐谷秀行					1/20(火) jiros	1/21(水)		
4		慶應義塾大学医学部		78	宮本健史					1/20(火) jiros	1/21(水)		
1	16:05-16:25	埼玉医科大学	宮川 義隆 (ステップ2)	28		12/12 (金)	12/12 (金)		要一	1/15 (木)	1/15(木) / 1/19 (月) 差替		
「慢性の 痛み」ヒ アリング	2/13 (金) 13:00-15:30 名古屋プライムセ ントラルタワー13 階 20会議室	1	13:00-13:20	東京医科歯科大学大学院	横田 隆徳 (痛み)	123	榎本隆徳/ 鎮木秀俊 (院生)	1/8 (木)	—	—	—	1/19(月)	2/2(月)
		2	13:20-13:40	信州大学医学部	池田 修一 (痛み)	124		1/8 (木)	—	—	—	1/30(金)	2/9(月)
		3	13:40-14:00	九州大学病院	細井 昌子 (痛み)	121		1/8 (木)	—	—	—	1/20(火)	2/5(木)
		4	14:15-14:35	東京慈恵会医科大学	加藤 総夫 (痛み)	122		1/8 (木)	—	—	—	1/20(火) / 1/26(月)再提出	2/3(火)
		5	14:35-14:55	東京医科大学 医学部	松本 美富士 (痛み)	126		1/8 (木)	—	—	—	1/20(火)	2/2(月)
		6	14:55-15:15	大阪大学 医学系研究科	柴田 政彦 (痛み)	125		1/8 (木)	—	—	—	1/20(火) jiros	2/3(火)

厚生労働省 難治性疾患実用化研究事業 「中性脂肪蓄積心筋血管症に対する中鎖脂肪酸を含有する医薬品の開発」研究班（研究代表者 大阪大学医学系研究科 平野賢一）
場所：東京、TKP ガーデンシティ品川 : http://gc-shinagawa.net/place_g.shtml
日時：平成27年3月14日（土） 午前10時～11時

1. ご挨拶：研究代表者 平野賢一
2. ご挨拶：臨床研究情報センター センター長 福島雅典
3. 基調講演：研究代表者 平野賢一
4. 診断基準と診断の手引き（当日、御欠席の先生方も含む）
小林邦久（福岡大学筑紫病院）、中村浩士（山口大学）、長澤康行（兵庫医科大学）
池田善彦、植田初江（国立循環器病研究センター）、内藤博昭（同 病院長）
5. 講演会：「中鎖脂肪酸と希少難病」 長坂博範（宝塚市立病院小児科 部長）
6. TGCV 患者会 会長の談話（代読、患者会 代表世話人 安井洋子）

午前11時～第3回 TGCV 国際シンポジウム
（プログラム別添致します）。

R&Dパイプライン管理システム 入力画面



5.3. 研究課題情報を新規作成

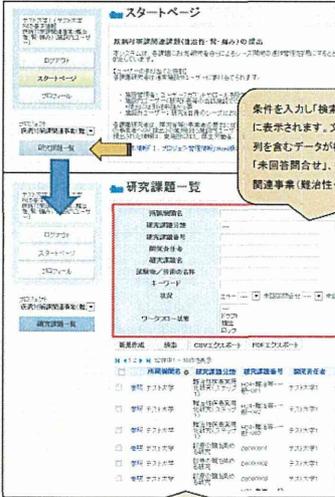
研究課題一覧画面より「新規作成」ボタンをクリックし、帳票入力画面を表示します。

帳票データは複数ページで構成されており、「前へ」「次へ」ボタンなどによりページが変更できます。「保存」ボタンをクリックすることにより、データの保存が完了し



7.2. 作成されている研究課題情報を一覧にて確認

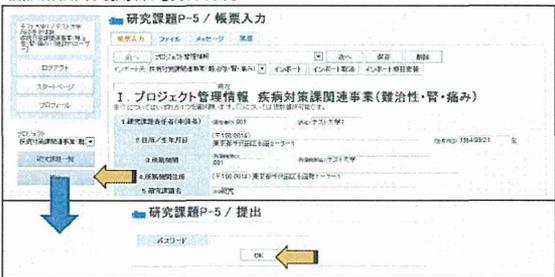
サイドメニューより「研究課題一覧」を選択し、研究課題一覧画面を表示します。検索条件による検索・ソート順の変更・検索結果のCSVファイル出力・PDFによる帳票出力などが行えます。データが1件も登録されていない場合は、一覧表にデータは表示されません。



7.4.3. データ提出

帳票データを事務局に提出します。提出にはパスワード入力が必要で、ログインに使用しているパスワードを入力します。

帳票入力画面より、「提出」ボタンをクリックします。



※提出データの削除について

上記の削除ボタンをクリックすると「疾病対策関連事業(難治性・腎・痛み)」の提出用データは削除されます。なお、本操作では「R&D 基本情報マスター」からインポートした「II R&D 情報マスター」のデータは、インポート元のマスターより削除されることはありません。「R&D 基本情報マスター」におけるマスターデータの削除については p.23 をご参照ください(一度削除したデータは復旧しませんので、操作に際してはご注意ください)。

7.5. マスターデータの最新情報を反映

「疾病対策関連事業(難治性・腎・痛み)」の帳票データ作成後に、「II R&D 基本情報マスター」データのインポート元である「R&D 基本情報マスター管理」の帳票データが変更となった場合、マスターデータの最新情報を反映する必要があります。

帳票入力画面より「インポート項目更新」ボタンをクリックすると、最新情報がインポートし直されます。最新情報が反映されていることを確認し、データを保存します。

一覧表は1ページ10件表示します。ページは一覧表上部の「1」「2」「3」等で切り替えます。

研究課題の入力データ「提出」

Rare Disease R&D collaboration meeting Agenda (final)

D A T E March 12, 2015 (Thursday)
T I M E 17:30-19:00 Meeting
 19:00-20:30 Dinner meeting (with bento box)
L O C A T I O N Small Banquet Hall “Suzuran & Kinsenka” at 3rd floor of the
 Main Tower in SHINAGAWA PRINCE HOTEL

I. ATTENDEES (11+Secretariat)

Dr. Petra Kaufmann – National Center for Advancing Translational Sciences (NCATS)
Dr. Yasutoshi Koga – Kurume University
Dr. Yoshihide Sunada – Kawasaki Medical School
Dr. Kei Murayama – Chiba Cancer Center
Dr. Hidehiro Mizusawa – National Center of Neurology and Psychiatry (NCNP)
Dr. Hiroshi Mizushima – National Institute of Public Health (NIPH)
Dr. Shigeki Kuzuhara – Suzuka University of Medical Science
Dr. Yutaka Hishiyama – Cabinet Secretariat
Dr. Masanori Fukushima – Translational Research Informatics Center (TRI)
Ms. Takako Jyono – Translational Research Informatics Center (TRI)
Dr. Tsutomu Nishimura – Translational Research Informatics Center (TRI)
Secretariat: Hideo Nishimura, Akiko Yukawa, Kanako Kurita (TRI)

II. OBJECTIVE

To discuss US-Japan mitochondrial collaborative investigation network construction with Dr.Kaufmann, as well as considering the possibility of joining IRDiRC as AMED (Japan Agency for Medical Research and Development), to be organized in April 2015.

III. AGENDA

17:30-18:00

Presentations on progress of each research (10 minutes each)

- Dr.Koga
- Dr.Sunada
- Dr.Murayama

18:00-20:30

- Information sharing and open discussion on US-Japan mitochondrial collaborative investigation network construction, and participation to IRDiRC.
- Pre-meeting for the March 13 Rare and Intractable Disease TR Conference



Translational Research Informatics Center
Foundation for Biomedical Research and Innovation
1-5-4 Minatojima-minamimachi, Chuo-ku, Kobe 650-0047 Japan
Phone: +81-78-303-9093 Fax: +81-78-303-9094
URL: <http://www.tri-kobe.org>

November 28, 2014

Dr Petra Kaufmann
Director, Division of Clinical Innovation
National Center for Advancing Translational Sciences

Dear Dr Kaufmann:

It is our pleasure to cordially invite you as a keynote speaker to the upcoming Rare and Intractable Diseases Translational Research Conference 2014, organized by Translational Research Informatics Center (TRI), which will take place at Tokyo Convention Hall on March 13, 2015.

As a first step for US-Japan Rare Disease Research Network formation, the theme of this conference will include exchanging mutual approach on rare diseases, as well as sharing the R&D Pipeline of rare disease control, and the opportunity for the Japanese rare disease researchers to report the results of their studies. Your tentative presentation title shall be something like “NIH strategy for overcoming Translational Research & rare diseases – present status and future scope.”

We will cover all travel and hotel expenses related to the conference and also provide an honorarium in accordance with the regulations of our foundation. We will send you the bank account form at a later date so that all expenses and an honorarium will be directly deposited into your bank account.

We would appreciate if you could fill out the attached letter of acceptance and send it back to us by December 19, 2014.

We look forward to welcoming you in March 2015 in Tokyo.

Meanwhile, should you require further assistances, please do not hesitate to contact Akiko Yukawa at yukawa@tri-kobe.org.

Yours Sincerely,

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Masanori Fukushima', with a stylized flourish at the end.

Masanori Fukushima, M.D. Ph.D.
Professor Emeritus, Kyoto University
Director & Chairman
Translational Research Informatics Center (TRI)
Foundation for Biomedical Research and Innovation

Letter of Acceptance

I accept the offer as a keynote speaker at the Rare and Intractable Diseases Translational Research Conference 2014, which is to be held at Tokyo Convention Hall on March 13, 2015.

Signature: Petra Kaufmann

- Please fill in the blanks below and send it back to us by email by December 19, 2014.

Title of your presentation: Challenges and Opportunities in Rare Disease Research - NIH Perspective

Name: Petra Kaufmann, M.D., M.Sc.

Organization: National Center for Advancing Translational Science (NCATS)

Title: Challenges and Opportunities in Rare Disease Research - NIH Perspective

Address: 6701 Democracy Blvd, Bethesda, MD 20892, United States

Phone: 301-435-0178

FAX: 301-480-3661

E-mail: Petra.Kaufmann@nih.gov

- * Please note that the "Title of your presentation", "Name", "Organization", and "Title" you will provide above, will be printed in flyers and posters.

<Contact Us>

Akiko Yukawa

Translational Research Informatics Center

Foundation for Biomedical Research and Innovation

yukawa@tri-kobe.org

SPEAKERS GUIDELINES

Rare and Intractable Diseases Translational Research Conference 2014
2015 Tokyo

1. Conference and your presentation

- ◆ **Time & Date:** 10:00 – 17:30, Friday, March 13, 2015
 - ◆ **Venue:** Tokyo Convention Hall <http://tokyo.conventionhall.jp/eng/index.html>
 - ◆ **Your presentation:** 50 minutes (followed by 10 minutes discussion)
11:00 – 12:00
- Please note that we are planning to have you participate to a dinner meeting on the day before the conference (March 12). Exact time and venue information will be announced at a later date.

2. Submissions of Materials

The following materials are expected from each presenter.

- ◆ For the Book of Proceedings :
 - ✓ **Color photo** of your face
 - ✓ **Personal profile** (brief summary of career, affiliation, job title, and professional discipline: Approximately 100 words)
 - ✓ **Presentation abstract** (Approximately 400 words)
Above three data will be laid out in A4 double pages.
 - ✓ **Presentation slides** (up to *Microsoft PowerPoint 6 slides*)

Submission due on **January 30, 2015**

- ◆ For your presentation :
 - ✓ **Presentation slides** (*Microsoft PowerPoint slides*)

Submission due on **February 27, 2015**

Please send by E-mail to yukawa@tri-kobe.org.

If you have any inquiry, please feel free to contact below.

<Contact>

Akiko Yukawa

Email: yukawa@tri-kobe.org

PHONE: +81-78-303-9103, FAX: +81-78-303-9150

難病制圧に向けて

—アカデミアにおけるイノベーション創出の現状と展望—

日時 2015年3月13日(金)
 10:00~17:30(開場9:30)

場所 東京コンベンションホール
 (JR東京駅より徒歩5分)
<http://tokyo.conventionhall.jp/access.html>
 東京都中央区京橋三丁目1-1 東京スクエアガーデン5F

参加申込 URL <http://www.tri-kobe.org>
 FAX 06-6229-2556

定員500名
 参加無料
 事前申込み必要



講演会場①: 大ホール	
10:00-11:00	【全体会議・ご挨拶】 1 (公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター長 福島 雅典 2 厚生労働省 健康局疾病対策課長 田原 克志 3 (独)医薬品医療機器総合機構(PMDA) 理事長 近藤 達也 4 慶応義塾大学 医学部長 末松 誠 5 (一社)日本難病・疾病団体協議会(JPA) 代表理事 伊藤たてお
11:00-12:00	【プレナリーセッション】 Petra Kaufmann Clinical Innovation Director, National Center for Advancing Translational Research (NCATS) "Challenges and Opportunities in Rare Disease Research - NIH Perspective"
12:00-13:00	休憩
13:00-14:00	【難治性疾患実用化研究/免疫性神経疾患・神経変性疾患】 国立病院機構宇都宮病院 田原 将行 視神経鞘炎の再発に対するリクシマブの有用性を検証する 第2/3相多施設共同プラセボ対照無作為化試験 聖マリアンノ医科大学 山野 嘉久 HAMに対するヒト抗CCR4抗体の医師主導治験 東京大学医学部附属病院 辻 省次 多系統萎縮症の治療法開発研究 東北大学大学院 青木 正志 HGFを用いた筋萎縮性側索硬化症に対する治療法の開発 国立病院機構新潟病院 中島 孝 希少性神経・筋疾患治療のためのHAL-HN01医師主導医療機器治験の実施研究 ディスカッション
14:00-15:00	【難治性疾患実用化研究/結節性疾患・筋疾患・ミトコンドリア異常症】 新潟大学医学部総合病院 中田 光 リンパ管筋腫症に対するシロリムS長期投与の多施設共同医師主導治験・臨床研究 大阪大学大学院 金田 眞理 結節性硬化症の皮膚病変に対する有効で安全性の高い治療薬の開発と実用化 東北大学大学院 青木 正志 線粒体空泡を伴う遠位型ミオパチーにおけるN-アセチルノイラミン酸の補充療法 川崎医科大学 砂田 秀秀 ミトコンドリア病MELASに対するタウリン補充療法 久慈大学 古賀 靖敏 ビルビン酸ナトリウムによるミトコンドリア病に合併した高乳酸血症治療薬の開発 ディスカッション
15:00-15:15	休憩
15:15-16:15	【難治性疾患実用化研究/循環器疾患】 大阪大学大学院 平野 賢一 中性脂肪蓄積心筋血管症-この難病を1日でも早く克服する- 小児重症拡張型心筋症へのbridge-to-transplantation/recoveryを 目指した骨格筋芽細胞シートの開発と実践 大阪大学大学院 宮川 繁 重症拡張型心筋症患者の生命予後改善・人工心臓離脱を目指した新規オキシム 誘導体徐放性製剤による体内誘導型再生治療法の開発と実践 九州大学大学院 江頭 健輔 重症肺高血圧症の予後と生活の質を改善するためのナノ医療製剤(希少疾病用 医薬品)の実用化臨床試験 東京大学医科学センター 皮膚病研究 武城 英明 家族性LCAT欠損症患者を対象とした欠損遺伝子導入前駆細胞医薬品の 実用化に向けた非臨床試験 ディスカッション
16:15-17:15	【難治性疾患実用化研究/自己免疫疾患】 埼玉医科大学 宮川 義隆 血性性血小板減少性紫斑病に対するリクシマブの医師主導治験 東北大学大学院 石井 智徳 強皮症難治性皮膚潰瘍に対する低出力衝撃療法の有効性安全性検証試験 東京医科大学大学院 上阪 等 多発性筋炎・皮膚筋炎への分岐鎖アミノ酸製剤の事業承認に向けた研究 慶応義塾大学 金井 隆典 糖脂質アルファ・ガラクトシルセラミドを標的としたクローン病に対する 新規治療の開発 国立病院 神経免疫学センター 研究開発 山村 隆 多発性硬化症に対する新規経口薬の医師主導治験 ディスカッション
17:15-17:30	【総括・閉会の辞】

講演会場②: 中会議室Ⅱ	
13:00-14:00	【腎疾患実用化研究/腎疾患の進展防止と新バイオマーカー】 岡山大学大学院 和田 淳 糖尿病性腎症の糖鎖プロファイリングによる新規バイオマーカーの同定 東京医科大学 内田 信一 WNKシグナル阻害薬のケミカルライブラリースクリーニング 福徳県立医科大学 渡辺 毅 特定健康診査による個人リスク評価に基づく、保健指導と連結した効果的な 慢性腎臓病(CKD)地域連携システムの制度設計 金沢大学 和田 隆志 糖尿病性腎症ならびに腎硬化症の診療水準向上と重症化防止にむけた 調査・研究 順天堂大学 鈴木 拓介 IgA腎症新規バイオマーカーを用いた血尿の2次スクリーミングの試み ディスカッション
14:00-15:00	【慢性の痛み解明研究/慢性痛の評価と診断】 講師 自然科学研究機構 生理学研究所 柿木 隆介 「ヒトにおける痛覚の脳内認知機構」 九州大学病院 細井 昌子 慢性疼痛のトランスレーショナルリサーチ ー精神医学的・神経免疫学的側面からの病態解明と評価法開発ー 東京慈恵会医科大学 加藤 総夫 痛みの慢性化脳機構に関するトランスレーショナル研究 東京医科大学 松本美富士 線維筋痛症の病因・病態の解明と客観的診断・評価法の開発及び トータルマネジメントの確立に関する戦略的総合研究 ディスカッション
15:00-15:15	休憩
15:15-16:15	【難治性疾患実用化研究/遺伝子検査全国ネットワークの構築】 東京大学医学部附属病院 辻 省次 神経疾患の集中的な遺伝子解析及び原因究明に関する研究 国立精神・神経医療研究センター 西野 一三 遺伝性ミオパチーの次世代型統合的診断拠点形成 国立遺伝学研究所 松原 洋一 小児科・産科領域疾患における遺伝子・エピゲノム解析ネットワークの整備 横浜市立大学 松本 直通 遺伝性難治性疾患の網羅的遺伝子解析拠点研究 大阪大学大学院 高島 成二 創薬開発に向けた循環器病ゲノム解析 京都大学大学院 松田 文彦 日本人の稀少難治性疾患の統合オミックス解析 名古屋大学大学院 祖父江 元 孤発性ALS患者大規模前向きコホートの臨床バイオリソース・ゲノム遺伝子・ 不活化細胞を用いた病態解明・治療法開発研究 国立病院機構東京医療センター 岩田 岳 遺伝性網脈絡膜疾患の生体試料の収集と病態解明 ディスカッション

プログラムの内容は予告なく変更される場合があります。

ポスター展示
10:00~17:00

ポスター展示会場① 中会議室Ⅰ

- ◆感染症
- ◆筋・骨格
- ◆呼吸器
- ◆消化器
- ◆皮膚
- ◆眼
- ◆免疫
- ◆血液
- ◆産科系疾患
- ◆循環器
- ◆精神・神経
- ◆代謝・内分泌
- ◆腎臓
- ◆疼痛

ポスター展示会場② 小ホール

- ◆精神・神経

■お申し込み方法

下記申込用紙に、ご芳名、ご芳名ふりがな、ご職業、連絡先ご住所、TEL、FAX、E-mailアドレスを明記の上、ファックスにて参加登録事務局へお申し込みください。またホームページからオンラインでお申し込みいただくことも可能です。

URL <http://www.tri-kobe.org>

E-mailまたはFAXで申込確認書を送らせていただきますので、ご持参の上ご参加ください。

■参加費無料(定員500名様)

定員になり次第締め切らせていただきます。

■参加登録に関するお問い合わせ

参加登録事務局(受付時間10:00~17:00)

TEL.06-6229-2777

FAX.06-6229-2556

E-mail:mhlw-tri2014@congre.co.jp

■プログラムに関するお問い合わせ

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター

TEL.078-303-9103

E-mail:shippeitaisaku@tri-kobe.org



アクセス:JR東京駅より徒歩5分

参加申込書

FAX 送付先 **06-6229-2556**

ふりがな	
ご芳名	
ご所属の カテゴリー	<input type="checkbox"/> 大学(大学病院含む) <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 研究機関 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 報道関係
ご所属	[会社・機関] [部署]
連絡先 ご住所	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 〒 _____
TEL	
FAX	
E-mail アドレス	

※正確にご記入願います。

【当財団のプライバシーポリシー】(個人情報について)
当財団の方針については、<http://www.ibr-kobe.org/joho/> をご覧ください。ご登録いただいた個人情報は、サービスおよびイベント・セミナー等のご案内、カタログなどの各種資料のご提供、ご送付のために使用させていただく場合があります。

平成26年度厚生労働科学特別研究事業 進捗管理班
(難治性疾患実用化研究・腎疾患実用化研究・慢性の痛み解明研究)
成果報告会

難病制圧に向けて

ーアカデミアにおけるイノベーション創出の現状と展望ー

日時

2015年3月13日(金)

10:00~17:30(開場9:30)

場所

東京コンベンションホール
(JR東京駅より徒歩5分)

<http://tokyo.conventionhall.jp/access.html>
東京都中央区京橋三丁目1-1 東京スクエアガーデン 5F

定員500名
参加無料
事前申込み必要

参加申込

URL

<http://www.tri-kobe.org>

FAX 06-6229-2556

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目5番地4 TEL.078-303-9103 HP: <http://www.tri-kobe.org>